

事業番号	10 04 06	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林地開発許可制度実施費			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	森林づくり推進課		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3 多様な森林の整備の推進		E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S49 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	森林法第10条の2の規定により、森林で1ヘクタールを超えて開発しようとする時は知事の許可が必要である。この開発行為に対し、指導、監督、調査等を実施し、森林の無秩序な開発を防止し、適正な森林の保全を目指す。											
現状 (予算編成時)	○地域森林計画民有林内で開発を行う場合は知事の許可が必要であり、不正な手段で開発を行ったり、違反行為があった場合には、森林法に基づき、「中止命令」や「復旧命令」の監督処分を受けることから、森林の無秩序な開発を防止するため、指導、監督、調査等を実施している。 ○開発行為に伴う当該森林の有する公益的機能の低下がどのような影響を及ぼすかの技術的、専門的判断を適正に行うため、森林審議会保全部会を開催している。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 森林法第10条の2										
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)											
	○開発面積216ha(新規許可:161ha、変更許可(届):46ha、完了届:9ha)の指導、監督、調査等の実施											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績									
					(当初) (決算) (当初)							
	開発行為の調査、監督	直接	・開発許可調査、測量、審査 ・許可条件履行調査、指導等(開発面積36ha)		66 73 66							
	森林審議会保全部会の開催	直接	・保全部会委員への報酬及び旅費(3回)		340 236 410							
			合計		406 309 476							
事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	360	406	476				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	360	406	476							
	Aの財源	一般財源	360	406	476	開発行為の調査、審査	117ha	65ha	216ha	36ha	達成	127ha
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
		決算額(B)	208	309								
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30								
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374								
概算事業費(B(A)+C)		2,691	2,683	2,850								
目標に対する成果の状況	無秩序な森林の開発防止を目的とした指導、監督、調査等を実施した結果、新規許可7件(34ha)、変更許可7件(2ha)の計14件(36ha)の開発行為となり、目的が達成できた。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	森林審議会森林保全部会の対象となる林地開発等の相談件数が急増している。森林の無秩序な開発を防止するため、指導、監督、調査等を継続する。